



AI for Science の時代に、図書と情報をつなぐ

保健医療学部長・理学療法学第二講座
附属総合情報センター長・DX推進室長 片寄 正樹

本年4月より、附属総合情報センター長を拝命いたしました。歴代のセンター長をはじめ、図書館・情報基盤の整備に携わってこられた多くの皆様の歩みの上に立つことの重みを感じています。

就任にあたり、改めて附属総合情報センターを取り巻く環境を見渡しますと、時代は大きな転換点を迎えていることを実感します。令和8年3月に閣議決定された第7期科学技術・イノベーション基本計画では、第6期までのDX、Society 5.0、well-being 推進を基盤としつつ、AIが科学研究のプロセスそのものを変革する「AI for Science」が重要な方向性として示されています。研究データ、臨床データ、教育データ、組織運営データを、AIが活用できる形で整え、分野や組織を超えて連携させることは、これからの大学の研究力・教育力・経営力を再構築する中核基盤となります。本学にとって、診療・研究・教育のデータをいかに統合し、AI for Science を実現する基盤として整備していくかは、まさに喫緊の課題です。



このような変革に迅速に因應べく、本年4月に附属総合情報センターの組織運営体制を改訂いたしました。副センター長の所掌を「情報」と「図書」の二つに整理し、それぞれのもとに情報専門部会と図書専門部会を新設しました。情報専門部会は、本学DX戦略会議への中核的な企画組織として、学内情報インフラ、情報セキュリティ、AI ready なデータ基盤の整備を担います。図書専門部会は、中長期整備計画の立案と司書機能の活性化を通じて、学術情報の収集・発信、オープンサイエンスの推進、研究支援の質的向上を担います。情報と図書という二つの専門性を車の両輪として機能させることで、これまで以上に専門的かつ丁寧なセンター運営を進めてまいります。

もっとも、技術や体制をいかに整えても、それを生かすのは結局のところ、利用者一人ひとりが思索し、知と出会う営みそのものです。私自身、かつてカナダ・アルバータ大学リハビリテーション医学部に留学していた折、医学部図書館で多くの時間を過ごしました。電子ジャーナルなどまだなく、紙の書籍と文献に囲まれていた時代です。天井まで届く書架、重厚な机に革張りの椅子、柔らかな読書灯の光、映画の一場面のような静寂な空間と落ち着いた環境、そして司書の方々の献身的なサポート。大学院生でもあった当時の私にとって、そこは単に文献を探す場所ではなく、学びと思考を深めるための大切な場でした。図書館という空間が持つ力と、利用者に寄り添う支援の深さを、今もしみじみと思い起こします。電子ジャーナル、データベース、クラウド、そしてAIは、研究や学修の効率を飛躍的に高めています。しかし、技術が進む時代だからこそ、利用者が落ち着いて思索し、新たな問いと出会い、信頼できる情報へたどり着ける「場」の価値は、むしろ高まっていくのではないのでしょうか。

附属総合情報センターは、本学の学生・研究者・教職員の皆様にとって、最先端のデジタル基盤を提供する場であると同時に、知に触れ、人と出会い、思考を巡らせる場でもありたいと考えています。AI for Science の時代にあっても、その両輪を支えるのは、利用者皆様の声と、それを丁寧に受け止める職員の方です。情報専門部会・図書専門部会の新体制のもと、利用者支援をこれまで以上に充実させ、皆様とともに本学の知の営みを育ててまいりたいと思います。

無料

End Note basic

って知ってる？

調べた論文の管理・参考文献リスト作るの面倒



End Note basicを使えば・・・

- ・ 課題、疾患名ごとの論文をまとめられる
- ・ 参考文献のリスト作成がすぐにできる

手順

STEP 1 図書館ホームページからアクセスして、アカウントを作成

図書館ホームページ>オンラインコンテンツ>文献管理ツール「EndNote basic」

- ・ 新規アカウント作成は「Register」
- ・ アカウント登録済の方は「Sign in」

STEP 2 PubMed や医中誌などから気になる文献の情報を保存

例：図書館ホームページ>オンラインコンテンツデータベース [国外]「PubMed」
データベース [国内]「医中誌Web」

検索して該当する文献を
PubMed→Save
医中誌→EndNote online
で文献管理できます。



STEP 3 マイグループを作成して、集めた文献情報を整理

End Note にログインして、テーマや課題ごとのグループ（フォルダ）を作成します。その後、保存した文献情報をクリック操作だけで仕分け可能です。

[未整理] (0)
クイックリスト (0)
ごみ箱 (0)

▼ マイグループ
クローン病 (2)
メラノーマ (2)

STEP 4 グループの中の文献情報を参考文献の体裁でダウンロード

引用文献リスト作成〈文献リスト作成〉から対象のグループを選択して、プレビュー&印刷をクリックすると自動作成完了です。

文献リストの作成

レファレンス:
書誌スタイル: お気に入りを選択
ファイル形式:

図書館係内線: 24180/24170
Email: library@sapmed.ac.jp

1. 山本, 平田, 濱口, 太田, 舟越. 成長障害を呈する小児クローン病患者に対して薬育師が共同意思決定を行った一症例. 薬学雑誌. 2025;145(10):857-62.
2. 村上, 自見, 伊藤, 胡, 月永, 大谷, et al. Crohn病に起因したS状結腸子宮瘻の1例. 日本産科婦人科内視鏡学会雑誌. 2025;41(1):166-70.

学術論文オープンアクセス支援事業（一部支援）で

20万円を超える APCを補助！

01

対象条件を確認



転換契約に該当せず、JIFが3.0以上の雑誌に掲載され、APCが20万円を超える論文が対象です。

【対象期間】

アクセプト日を基準に4/1から12/31まで

【対象論文】

原著論文 及び レビュー

【対象予算】

教育研究費、寄附金、学内助成金、寄附・特設講座、医師主導治験 ※本学の研究成果であること

02

申請と支払



申請フォームから申請を行います。この際、論文PDFと請求書のアップロードが必要です。

図書館が条件を確認し、審査が通ったら通知がきます。通知方法はメールとTeamsチャットを選べます。

通知がきたら、支払担当課に本支援事業を利用することを伝えた上で、APC支払依頼を行います。

03

支援金支給



APCの支払が行われた翌月末までに、支払った予算科目に支援金が振り込まれます。

OA達成！



オープンアクセスは通称「OA」と言います

詳しい条件や手順は、以下の学術論文オープンアクセス支援事業サイト（通称カモメサイト）をご覧ください。

申請受付中！



申請フォーム



学術論文
オープン
アクセス
支援事業



本支援は、札幌医科大学オープンアクセスポリシーに基づき、研究成果のオープン化を推進するため、APCの支援を行う「学術論文オープンアクセス支援事業」のひとつです。

カモメサイトでは、論文OAに役立つ情報を掲載中です。科研費による成果物の即時OAにもぜひお役立てください。

情報センターセキュリティ便り ～その警告、本当に「対応が必要」ですか？～

PC を使っていると、突然「ウイルスを検出しました」「今すぐ対処が必要です」といった警告が表示されることがあります。画面が固まり、警告音が鳴り続けると、誰でも焦ってしまうものです。しかし、その「焦らせてくる」警告こそが、詐欺の入り口である場合があります。

■ 本物のセキュリティ警告と、偽物の違い

正規のウイルス対策ソフトや OS の警告には、共通した特徴があります。

- 電話番号を表示しない
- 通話を要求しない
- 金銭の支払いをその場で求めない

一方、偽の警告画面は、「今すぐ電話してください」「このままだと危険です」と“人に連絡させること”を強く要求します。この時点で、それは**対応不要な警告**です。



■ なぜ「電話」が狙われるのか

犯人にとって、電話は非常に都合の良い手段です。

- 相手の不安につけ込みやすい
- 画面の状況を言葉だけで誤魔化せる
- 冷静な判断を妨げられる

電話が繋がった瞬間から、相手のペースになります。**警告よりも、電話そのものが危険**だと考えてください。

■ もし不安が残る場合

「消したけど大丈夫なのか分からない」「本当にウイルスじゃないか不安」

そう感じたときは、**表示された番号ではなく、情報センターへ相談**してください。

詐欺は“一人で判断させる状況”を作ります。**相談する行動自体が、詐欺対策**になります。

お問い合わせは以下の連絡先までお願いします。

総務・システム係 内線: 22390/22490 Email: icccj@sapmed.ac.jp

◆ 総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	24180	library@sapmed.ac.jp	利用サービス
文献複写依頼に関すること	24250	illr@sapmed.ac.jp	利用サービス (カウンター)
図書・雑誌に関すること	24230	library@sapmed.ac.jp	図書係
札幌医学雑誌に関すること	24180	satuisi@sapmed.ac.jp	図書係
メールアドレス、LAN への機器接続に関すること	22390	icccj@sapmed.ac.jp	総務・システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	24170	library@sapmed.ac.jp	利用サービス

札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

TEL011-611-2111 (代表) FAX 011-641-9646

Email library@sapmed.ac.jp

URL <https://hamanasu.sapmed.ac.jp/library/>